

組織目標管理シート

年度	令和2年度
組織名	西蒲区社会福祉協議会
組織の方針	住民が地域における福祉課題について関心をもち、福祉活動に参加する住民主体による「お互い様の地域づくり」の実現に向け、関係機関・団体と連携、協働し「地域人材の発掘・育成、活躍の場の提供」を推進していきます。

作成日	令和2年4月21日
修正日	
評価日	

No.	目標	指標					主な取り組み内容	目標達成状況 未達成理由	評価
		項目	H30実績	2019実績	R02目標	R02結果			
1	・出会い・学び・協働を生み出す場づくりを進めます。	・男性シニア地域活動応援事業	・5回(述べ参加者数36名) ・活動の場への参加者10名	・5回(延べ参加者数75名) ・活動の場への新規参加者1名 ・ボランティア登録を新規登録2名	・新たな地域活動応援システムの構築		講座からボランティア登録さらに活動への一連のシステム再構築	・下半期に開催予定いたします「応援講座」を前に上半期、昨年度の評価を行い、如何に男性シニアの方々が、生きがいを持って地域活動に取り組めるか、検討しシステム化いたします。	
2	・社会的援護が必要な人を支える仕組みづくりを進めます。	・生きづらさを抱えた方の支援事業	—	・活動の場への参加者4名 ・次年度取り組み支援者連絡会の準備会の開	・サポーター養成講座参加者:10名 ・サポーター登録:5名		事業運用スケジュール参照	・短期目標(3年間)の1年目は基礎作りとして、下半期に開催予定しています「サポーター養成講座」の開催、運用を目指します。	
3	・安定した法人運営に向けた経営基盤の強化	・新たな財源確保	—	—	・民間助成金の活用:1件			・新たな財源確保による、一般財源に頼らない事業の推進に取り組みます。	

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>◎人口減少を踏まえ、定年退職したアクティブシニアの方をターゲットに、これまでの人生経験を活かした活動を地域で発揮できるよう支援を行い、地域の課題解決のための担い手育成を行います。 また、昨年の反省を基に、担い手育成のシステムを再構築いたします。</p> <p>◎生きづらさを抱えた方が、地域で当たり前暮らしていける西蒲区を目指し、相談件数の多い「引きこもり支援」を中心に基盤整備に取り組んでまいります。</p> <p>◎当会では、会員会費、共同募金などの収入が年々減少傾向が続き、厳しい財政状況にある中、深刻な地域課題に対する新たな事業に取り組むにあたり、一般財源に頼ることなく、民間助成金等を活用しながら取り組んでまいります。 また、今後の予算編成時においても活用できる財源を積極的に活用していきます。</p>	